

## 研修実績評価リスト

### I) 出席研修 (1回につき)

|   |   |      |
|---|---|------|
| 1 | 日本大腸肛門病学会学術集会   | 10単位 |
| 2 | 日本大腸肛門病学会教育セミナー   | 7単位  |
| 3 | (1) 日本医学会総会 (2) 大腸肛門病学会地方会 (3) 大腸肛門病学に関する国際学会   | 5単位  |
| 4 | 大腸肛門病学に関する全国規模の学会または研究会<br>1.日本内科学会 2.日本外科学会 3.日本癌学会 4.日本癌治療学会 5.日本消化器外科学会<br>6.日本消化器病学会 7.日本消化器内視鏡学会 8.DDW* 9.日本内視鏡外科学会<br>10.日本消化器がん検診学会 11.日本臨床外科学会 12.日本小児外科学会 13.日本外科系連合学会<br>14.日本大腸検査学会 15.日本ストマ・排泄リハビリテーション学会 16.日本超音波医学会 17.日本家族性腫瘍学会<br>18.大腸癌研究会 19.骨盤外科機能温存研究会 20.大腸肛門機能障害研究会 21.臨床肛門病研究会<br>以上17学会および4研究会に限る | 3単位  |
| 5 | 懇談会<br>1.大腸肛門病懇談会 2.東北地区肛門疾患懇談会 3.北陸肛門疾患懇談会 4.東海肛門疾患懇談会<br>5.近畿肛門疾患懇談会 6.中四国肛門疾患懇談会 7.九州大腸肛門病懇談会 以上7懇談会に限る  | 3単位  |
| 6 | 専門医制度委員会が承認した大腸肛門病学に関する研究会<br>1.大腸疾患研究会(近畿地区) 2.大腸病態治療研究会 3.北海道腸疾患研究会<br>以上3研究会と4. の1~17の学会および18~20研究会の地方会・支部例会を含む  | 2単位  |
| 7 | 大腸肛門病学に関する医師会教育講演・セミナー<br>ストーマリハビリテーション講習会  | 1単位  |

\* DDW=参加学会を全て含め合計で3単位とする

### II) 論文・学会発表 (1件につき)

|    |   |  |                     |
|----|---|--|---------------------|
| 論文 | 1 | 日本大腸肛門病学会雑誌に掲載された論文  | 筆頭者：20単位<br>共著者：5単位 |
|    | 2 | 大腸肛門病学に関する論文 (A)<br>ISSN,ISBNに登録された雑誌または書籍に発表された論文   | 筆頭者：15単位<br>共著者：4単位 |
|    | 3 | 大腸肛門病学に関する論文 (B)<br>上記1、2以外の雑誌に発表されたもの (パンフレット、記念特集などに掲載されたものは含まない)  | 筆頭者：5単位<br>共著者：1単位  |
| 発表 | 4 | (1)日本大腸肛門病学会 (2)国際学会での大腸肛門病学に関する発表   | 演者 8単位<br>共同演者：3単位  |
|    | 5 | 学会発表 (A)<br>1.日本医学会総会 2.日本内科学会 3.日本外科学会 4.日本癌学会 5.日本癌治療学会<br>6.日本消化器外科学会 7.日本消化器病学会 8.日本消化器内視鏡学会 9.DDW<br>10.日本内視鏡外科学会 11.日本消化器集団検診学会 12.日本臨床外科学会 13.日本小児外科学会<br>14.日本外科系連合学会 15.日本大腸検査学会 16.日本ストマ・排泄リハビリテーション学会<br>17.日本超音波医学会 18.日本家族性腫瘍学会 19.日本消化管学会<br>20.大腸癌研究会 21.骨盤外科機能温存研究会 22.大腸肛門機能障害研究会 23.臨床肛門病研究会<br>以上19学会および4研究会における大腸肛門病学に関する発表に限る | 演者 5単位<br>共同演者：1単位  |
|    | 6 | 学会発表 (B) 大腸肛門病学会地方会における発表  | 演者 5単位<br>共同演者：1単位  |
|    | 7 | (1) 地方会・支部例会 (2) 懇談会<br>(1) 学会発表 (A) 2~18学会と20~22の研究会の地方会・支部例会<br>(2) 1.大腸肛門病懇談会 2.東北地区肛門疾患懇談会 3.北陸肛門疾患懇談会 4.東海肛門疾患懇談会<br>5.近畿肛門疾患懇談会 6.中四国肛門疾患懇談会 7.九州大腸肛門病懇談会<br>以上(1)、(2)における大腸肛門病学に関する発表に限る  | 演者 3単位<br>共同演者：1単位  |